



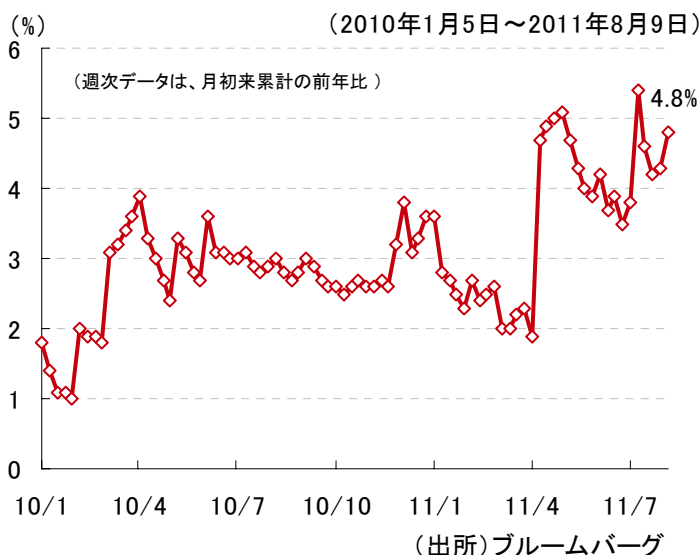
米国の『百貨店売上』『自動車販売』動向

- 8月に入り、世界の金融市場が混乱に陥りました。背景としては7月末から8月初めにかけて米国で発表された一部の主要経済統計が事前予想を大きく下回ったことで、景気悪化懸念が急浮上したことが挙げられます。
- 8月に入って発表されたその他の経済統計を見ますと、『8月第1週のレッドブック大規模小売店売上高』は好調さを持続しています。『7月の自動車販売台数』『7月の非農業部門雇用者数』も事前予想を上回るものでした。7月末以降の米国経済統計は広範な景気の悪化を示すものではありませんでした。現在のマーケットは悪いニュースに過剰に反応した結果との見方も出ています。
- リスク要因として、金融市場の混乱が長期化すると、消費者マインドを冷やし、景気悪化に繋がる可能性も考えられますので注意が必要です。

レッドブック大規模小売店売上高 【図表1】

- 米国レッドブック・リサーチが発表する小売売上高で、全米約9千店舗の百貨店などの大規模小売店(既存店舗ベース)が調査対象となっています。8月第一週の売上高は前年比で+4.8%と引続き高い伸びを示しています。
- 8月10日に百貨店最大手のメイシーズが5-7月期の決算を発表しました。経営陣は売上好調の持続に自信を示しており、年間の一株当たり利益予想の上限を2.45ドルから2.65ドルに引き上げました。

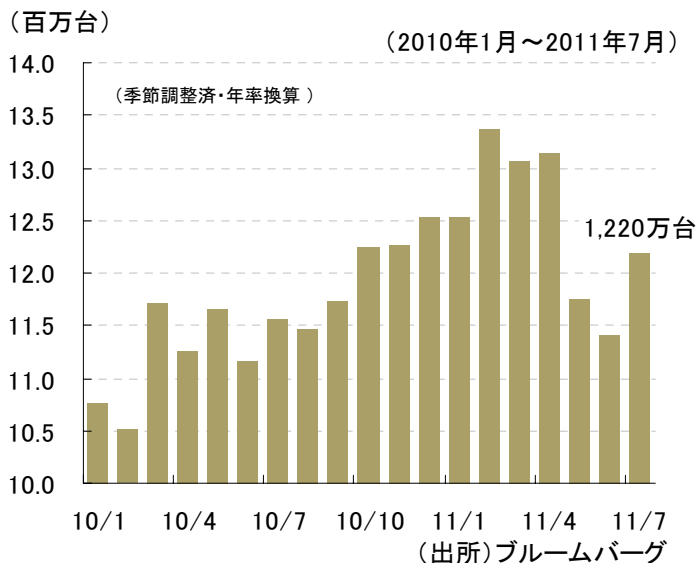
【図表1】 レッドブック大規模小売店売上高



自動車販売台数 【図表2】

- 米国内における乗用車、軽トラックの月間販売台数を季節調整済・年率換算した値です。7月の販売台数は1,220万台と前月の1,141万台から回復しました。
- 米国の自動車販売方法は日本の注文生産方式とは異なり、自動車ディーラーの店頭にある在庫の中から車を選びます。通常在庫は100台程度かそれ以上もっていますが、色やオプションが自由に選べるわけではありません。部品供給問題で自動車生産が滞った時には、店頭の品揃え不足で顧客が好みの車を買えないことから買い控えが発生しました。7月から自動車生産・供給体制に回復の兆しが出てきたようです。米国経済にとっても明るい兆しです。

【図表2】 自動車販売台数



投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は、大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 3.15% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.26% (税込) です。
信託財産留保額	料率の上限は、 0.3% です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 年2.121% (税込) です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 社団法人 投資信託協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。